

2025 年度 輸送の安全マネジメントに関する取り組みについて

株式会社北部観光バス

株式会社北部観光バスは、輸送の安全を確保するために、以下のとおり取り組んでまいります。

1 輸送の安全に関する基本的な方針

- (1) 輸送の安全・安心は、事業経営の根幹であり社の社会的使命である。
全社員が深く認識すると共に、関係法令並びに規制を遵守し、業務の遂行にあたる。
- (2) 輸送の安全・安心を常に心がけ、安全対策を確実に実施すると共に
ヒューマンエラーを見直し一丸となって更なる安全性の向上に努めます。
- (3) 「最高の安全・安心」を提供することで
お客様へ満足と感動をお届けできるよう笑顔と真心で努めます。

2 輸送の安全に関する重点施策

- (1) 輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理規定に定められた事項を遵守すること。
- (2) 輸送の安全に関する費用支出及び投資を積極的かつ効率的に行うよう努めること。
- (3) 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置又は予防措置を講じること。
- (4) 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達、共有すること。
- (5) 輸送の安全に関する教育及び研修に関する具体的な計画を策定し、これを適確に実施すること。

3 輸送の安全に関する目標

- | | | |
|---|----------|-----------|
| 1 | 重大事故件数 | 0 件 |
| 2 | 自損事故件数 | 前年度 10%削減 |
| 3 | 物損事故件数 | 前年度 10%削減 |
| 4 | 人身事故件数 | 0 件 |
| 5 | 健康起因事故件数 | 0 件 |
| 6 | 無事故連続達成 | 150 日 |

2024 年度貸切バス安全目標と目標の達成状況

重大事故件数	0 件（2024 年度達成 0 件）	2023 年度 0 件
物損事故件数	前年度 10%削減（2024 年度未達成 10 件）	2023 年度 5 件
飲酒運転による運行	0 件（2024 年度達成 0 件）	2023 年度 0 件
健康起因事故件数	0 件（2024 年度達成 0 件）	2023 年度 0 件
無事故連続達成	100 日（2024 年度達成 139 日）	

2024 年度 自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故件数 … 0 件

4 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

- ・交通安全運動（春・秋）へ参加。
- ・年末年始の輸送などに関する安全総点検
- ・輸送の安全に関する教育、研修、訓練を実施。
- ・デジタコデータ、ドライブレコーダーを活用した安全運転指導を実施。
- ・ヒヤリハット情報・事故情報の収集と共有を行い、事故防止に努めた。
- ・運行管理者・運行管理補助者は、各種機関の講習会等に参加し、法令遵守に努めた。
- ・確実な点呼執行と車両整備管理の実施。
- ・運転記録証明書を取り寄せ、事故、違反履歴を把握し、個々の運転行動の指導を実施。
- ・健康管理対策（健康診断、ストレスチェック、睡眠時無呼吸症候群（SAS））の実施
- ・産業医による定期健康診断に基づいた所見や希望者への健康相談

2025 年度は上記に加え次の項目を講じます。

- ・加齢による心身の変化へのケアに努める。
- ・勤務中及び勤務時間外における法令違反の抑止と安全意識の向上に努める。
- ・事故惹起者でなくとも、事故が続いている運転者に関しては特定診断を受検する。

5 設備投資等の実績

2024 年度の「輸送の安全に関する投資」の主な実績

新車両リース 大型 2 両 … 7920 万 中古車両リース 大型 2 両 … 3130 万円
車両購入 小型 1 両 … 132 万円
ドライブレコーダー機器入替 2 台 約 26 万円
アルコールチェッカー 2 基 36 万円
IP 無線機・アルコールチェッカーランニングコスト 130 万円

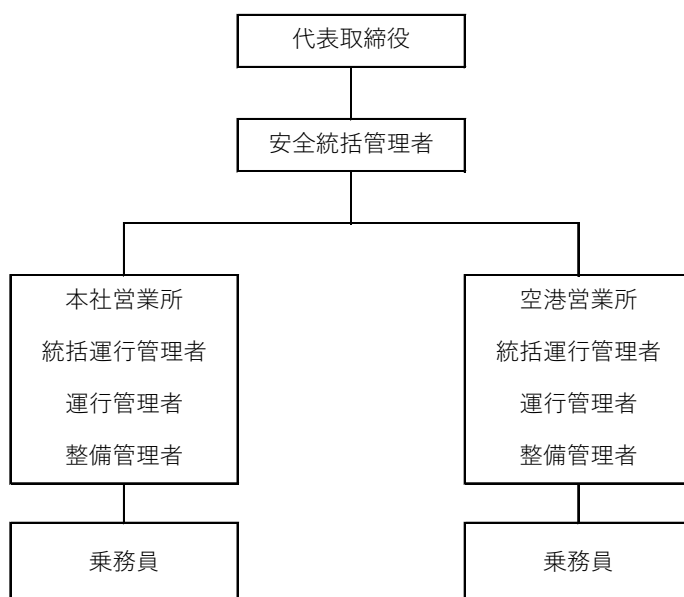
設備投資等の予算

2025 年度の「輸送の安全に関する投資」の主な予算

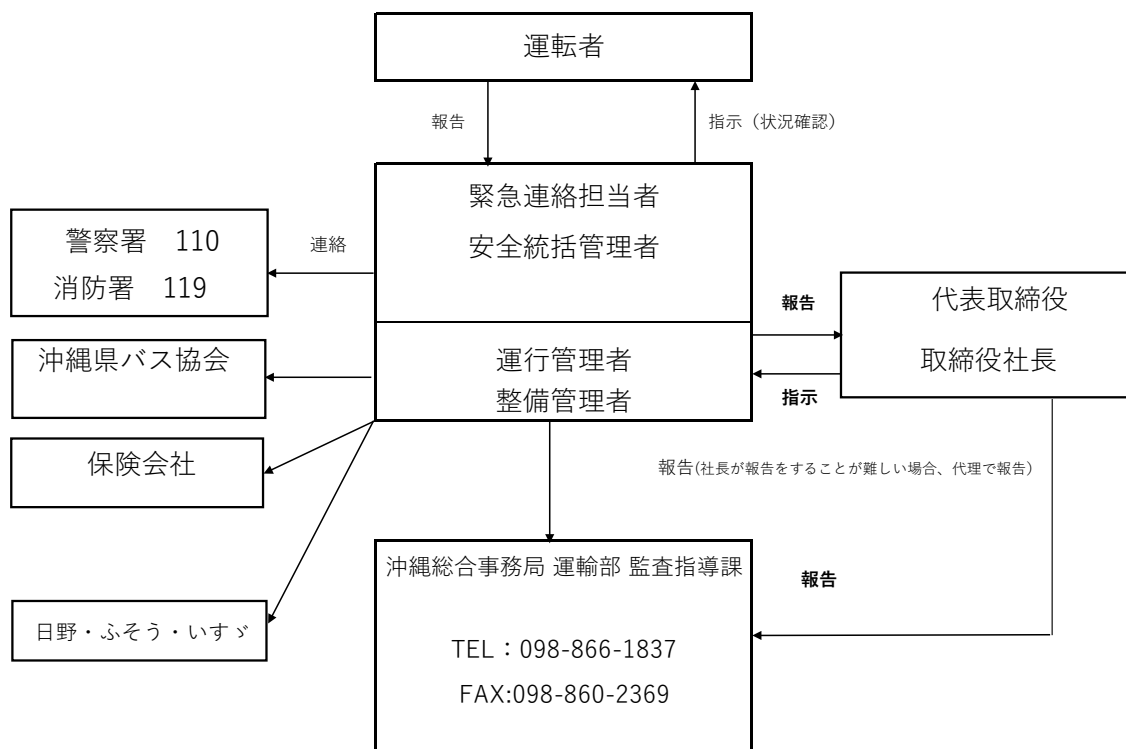
車両購入 大型 1 両 … 約 3500 万円 小型 1 両 … 約 700 万円
IP 無線機・アルコールチェッカーランニングコスト … 約 130 万円
運行管理システム … 200 万円
アルコールチェッカー用携帯 84 万円

6 輸送の安全に係る情報の伝達体制

輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統



事故、災害時に関する報告連絡体制



7 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

安全運行講習（運輸規則第 38 条に基づく講習）

2024 年 6 月 17 日～2024 年 3 月 31 日 実施



救急救命

2025年3月12日・3月14日



2025年度 運転者教育実施計画表

株式会社北部観光バス

実施月	教 育 内 容	
4月	・乗車中の乗客の安全を確保する為に留意すべき事項	初任運転者教育
	・春の交通安全運動	
	・前年度事故件数	
5月	・乗客が乗降するときの安全を確保する為に留意すべき事項	初任運転者教育(随時)
6月	・運行路線、経路における道路及び交通の状況	初任運転者教育(随時)
	・	
7月	・危険の予測及び回避並びに緊急時における対処方法	初任運転者教育(随時)
	・ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転	整備管理者研修
	・ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等の社内共有	運行管理・運行管理補助者教育
8月	・安全性の向上を図るための装置を備えるバスの適切な運転方法	初任運転者教育(随時)
	・非常用具、非常口	指導運転者教育
	・救急救命講習(AED使用)	運行管理・運行管理補助者教育
9月	・運行路線、経路における道路及び交通の状況	初任運転者教育(随時)
	・秋の交通安全運動	
10月		運行管理・運行管理補助者教育
	・健康管理の重要性	初任運転者教育(随時)
		安全マネジメントセミナー
11月	・異常気象における対処方法	初任運転者教育(随時)
12月	・交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法	初任運転者教育(随時)
1月	・バスを運転する場合の心構え	初任運転者教育(随時)
	・運転者の運転適性に応じた安全運転	
2月	・バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべきこと	初任運転者教育(随時)
3月		運行管理・運行管理補助者教育
	・バスの構造上の特性	初任運転者教育(随時)
		運行管理・運行管理補助者教育

初任運転者に対する安全運転の実技指導

座学指導（10 時間以上）

国土交通省の「指導・監督指針マニュアル」に基づき運行管理者が座学教育を実施

- ・ 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項
- ・ 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
- ・ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項
- ・ 危険の予測及び回避
- ・ 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
- ・ ドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正

実技指導（20 時間以上）

添乗指導員

：貸切バス乗務経験者同乗による指導

車種区分：マイクロ・小型バス→大型バスと段階的に実施（経験をふまえ変更）

指導内容：

- ・ 始業点検・発進加速減・右左折安全速度・法令速度・ギア選択・追越し
- ・ 車間距離・進路変更・後進・乗り心地・運転マナー等・終業点検

実施ルート

- ・ 車庫～名護市内～車庫（学校送迎ルート）
- ・ 車庫～本部～今帰仁～国頭～車庫（北部ルート）
- ・ 車庫～恩納～嘉手納～北谷～那覇～車庫（中部・那覇ルート）
- ・ 車庫～（沖縄自動車道）～那覇～糸満～南城市～（沖縄自動車道）～車庫（那覇・南部ルート）
- ・ 車庫～沖縄市～うるま市～中城村～車庫（中部ルート）

※添乗指導員及び安全統括管理者・運行管理者が最終判断をするまで、繰り返し実技指導を行う

8 安全管理規程

別紙 安全管理規定を参照ください。

9 内部監査

毎年 1 回実施、2024 年度は 8 月に実施しました。

10 行政処分の公表

行政処分はありません。

11 安全統括管理者

常務取締役 宮城 敦